

8 監査第 49 号
令和 8 年 8 月 4 日

安曇野市長 中山 栄樹 様

安曇野市監査委員 内 川 博 文
安曇野市監査委員 野 本 博 之
安曇野市監査委員 遠 藤 武 文

令和 8 年度（令和 7 年度分）安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算及
び基金の運用状況審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、令和
7 年度安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算及びその附属書類並びに基金の運用状況
の審査を行ったので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

令和 8 年度（令和 7 年度分）

安曇野市一般会計・特別会計歳入歳出決算
及び基金の運用状況審査意見書

安曇野市監査委員

目 次

第 1	審査の対象	1
1	各会計の決算	1
2	附属書類	1
3	基金の運用状況	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	2
第 4	審査の結果	2
第 5	むすび	2
決算の総括		
1	決算の概要	5
2	予算の執行状況	6
3	決算収支の状況	6
(1)	実質収支	6
(2)	単年度収支	6
4	財政の構造	7
(1)	歳入の構成	7
(2)	歳出の構成	7
(3)	財政の状況	8
ア	財政力指数	8
イ	経常収支比率	8
ウ	経常一般財源比率	8
5	市債の状況	9
各会計別決算		
一般会計		11
1	歳 入	12
(1)	歳入予算の執行状況	12
(2)	款別歳入決算の状況	13
(3)	款別決算概要	14

2 歳 出	25
(1) 歳出予算の執行状況	25
(2) 款別歳出決算の状況	25
(3) 款別決算概要	26
特別会計	33
1 決算収支の状況	33
2 会計別の概要	34
(1) 国民健康保険特別会計	34
(2) 後期高齢者医療特別会計	35
(3) 介護保険特別会計	36
(4) 上川手山林財産区特別会計	37
(5) 北の沢山林財産区特別会計	38
(6) 有明山林財産区特別会計	39
(7) 富士尾沢山林財産区特別会計	40
(8) 穂高山林財産区特別会計	41
(9) 産業団地造成事業特別会計	42
(10) 有明荘特別会計	43

財産の状況

1 土地・建物	45
2 出資金等	45
3 物権	46

基金の運用状況

1 金融資産	47
2 土 地	48

一般会計・特別会計及び基金

- (注) 1 文中及び表中の比率は、原則として小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示しています。このため、比率の合計と内訳の計が一致しない場合があります。
- 2 文中及び表中に用いるポイントとは、パーセンテージ間の差引数値です。
- 3 文中及び表中の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。このため差引額及び合計が一致しない場合があります。
- 4 表示単位未満の計数があるものは「0」で表示し、該当計数がないものは「－」で表示しています。

令和8年度（令和7年度分）安曇野市各会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

1 各会計の決算

- 令和7年度 安曇野市一般会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市介護保険特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市上川手山林財産区特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市北の沢山林財産区特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市有明山林財産区特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市穂高山林財産区特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算
- 令和7年度 安曇野市有明荘特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

- 令和7年度各会計歳入歳出決算事項別明細書
- 令和7年度各会計実質収支に関する調書
- 令和7年度財産に関する調書

3 基金の運用状況

- 土地開発基金運用状況調のほか各基金運用状況調

第2 審査の期間

- 令和8年6月16日から8月4日まで

第3 審査の方法

安曇野市監査基準に従って策定した年間監査計画及び決算審査実施計画に基づき、市長から提出された令和7年度（以下「当年度」という。）各会計歳入歳出決算書及びその附属書類が、地方自治法及びその他関係法令等に準拠して作成されているかを確認し計数が正確であるか、予算の執行が適正かつ効果的に行われているかについて、会計管理者及び関係部等の所管する諸帳簿、証書類と照合する等通常実施すべき審査手続きを行ったほか、定期監査及び例月現金出納検査結果等を併せ検討を加えました。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数等は関係諸帳簿及び証書類と照合した結果、適正であるものと認められました。

また、各基金の運用状況を示す書類の計数は、関係諸帳簿と符合し正確で、運用状況についても適正であると認められました。

予算執行状況は、その目的に沿っておおむね適正に執行されているものと認められました。

第5 むすび

一般会計・特別会計を合わせた総決算額は、歳入総額が754億8千万円、歳出総額が735億4千8百万円となっており、令和6年度（以下「前年度」という。）より歳入で29億9千7百万円、歳出で26億7千3百万円、それぞれ上回りました。

決算収支では、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度への繰越財源となる一般財源を控除した実質収支額は、一般会計で10億6千4百万円、特別会計で3億7千3百万円となり、総額で14億3千8百万円の黒字決算となりました。

財政指標について見ますと、地方公共団体の財政力を示す指数で、数値が高いほど財源に余裕があるとされる財政力指数は0.520で、前年度の0.515と比較して0.005ポイント増加しています。

財政構造の弾力性を示す比率で、この比率が低いほど財政構造が弾力的であるとされる経常収支比率は88.2%で、前年度の88.5%と比較して0.3ポイント減少しています。

また、歳入構造の弾力性を示し、100%を超える度合いが高いほど経常一般財源に余裕があるとされる経常一般財源比率は103.3%で、前年度の100.9%と比較して2.4ポイント増加しています。

形式収支から翌年度への繰越財源を控除した実質収支が赤字となった会計はなく、全ての会計で黒字となっています。

健全化判断比率に関しては、実質公債費比率は前年度 7.9%から 7.4%に減少し、将来負担比率も前年度同様に算定されない等、どちらの数値も早期健全化基準を下回っており、財政状態は健全な段階にあることが示されています。

市債の発行額は 65 億 8 千 2 百万円で、前年度決算の 61 億 9 百万円と比較すると 4 億 7 千 3 百万円の増額となっています。また、市債の残高については、前年度より 9 億 1 千 6 百万円増額の 360 億 4 千 6 百万円となっています。

市の財政運営上の主要な財源である普通交付税は、120 億 7 千 4 百万円で前年度の 118 億 2 百万円と比較すると 2 億 7 千 2 百万円の増加となりました。

令和 7 年度は、合併以来、有効に活用してきた「旧合併特例事業債」の発行期限を迎え、ハード事業も一定の区切りを迎えている中ですが、一方で、必要不可欠な施設改修等の事業は今後とも避けられない状況にあります。また、将来の市税収入や国・県の財政措置の状況についても、経済情勢や国の制度改正などに影響を受けることも多く流動的です。

今後も、少子高齢化に伴う社会保障費の増加と人口減少による税収の減少に加え、諸物価高騰や人件費の上昇などにより財政状況が厳しくなることも想定されるため、基金残高や実質公債費比率等を意識した財政の健全性を維持し、より効果的かつ効率的に持続可能な行財政運営を行うよう努めてください。

また、事務処理等の軽微な改善事項については、審査実施時にそれぞれ部等へ口頭により指示をしました。なお、個別の意見等については次のとおりです。

1 明科社会就労センターの指定管理料について

市が指定管理により運営している4カ所の社会就労センターのうち、明科社会就労センターの指定管理料が他の社会就労センターと比べて600万円ほど高くなっています。社会就労センターの定員は、明科社会就労センターが40名で他の3カ所の社会就労センターは30名となっている一方で、明科社会就労センターの利用者数は30名弱で唯一10名以上定員に対して下回っていました。

指定管理料の算定に影響する社会就労センターの収入源の一つである自立支援給付金は、各社会就労センターの定員数に応じて算定される仕組みであるため、次回の指定管理者選定までに定員数等の見直しを行い、指定管理料の節減に努めてください。

2 定期健康診断の受診について

人間ドック等を含めた定期健康診断については、対象者1,357人に対して受診者は1,243人と、114人が未受診で未受診率は8.4%となっています。

定期健康診断は、労働安全衛生法で義務付けられており、①職員の健康状態を把握して病気の早期発見・早期治療と生活習慣病などの重症化を予防すること、②診断結果に基づいて就業場所の変更や労働時間の短縮といった適切な事後措置を講じて安全に働ける職場環境を維持することを目的に実施されているものです。

このため、所属長および未受診者に定期健康診断についての重要性を再認識させ、未受診者を皆無とするための対応策の検討をお願いします。

【決算の総括】

決算の総括

1 決算の概要

令和7年度一般会計及び特別会計（10会計）の予算現額は772億9百万円で、これに対する決算額は

歳入総額 754億8千万円 （前年度より4.1%の増）
 歳出総額 735億4千8百万円（前年度より3.8%の増）
 差引額 19億3千2百万円（前年度より20.1%の増）
 となっています。

一般会計及び特別会計の決算状況は、次表のとおりです。

（単位：百万円）

年度 区分		令和6年度			令和7年度			一般 （比較増減） （前年度対比）	特別 （比較増減） （前年度対比）	合計 （比較増減） （前年度対比）
		一般会計	特別会計	合計	一般会計	特別会計	合計			
予算現額		53,715	21,412	75,127	55,632	21,576	77,209	1,917	164	2,081
								103.6%	100.8%	102.8%
歳入	決算額	51,038	21,444	72,482	53,832	21,647	75,480	2,794	202	2,997
								105.5%	100.9%	104.1%
	収入率	95.0%	100.2%	96.5%	96.8%	100.3%	97.8%	—	—	—
歳出	決算額	49,807	21,066	70,874	52,274	21,273	73,548	2,466	207	2,673
								105.0%	101.0%	103.8%
	執行率	92.7%	98.4%	94.3%	94.0%	98.6%	95.3%	—	—	—
歳入歳出差引額		1,230	378	1,608	1,558	373	1,932	327	△ 4	323
								126.6%	98.8%	120.1%

この決算額のうちには、一般会計と各特別会計相互間の繰入額、繰出額が含まれているので、これを控除した純計決算額は、次表のとおりです。

（単位：百万円）

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
総計	歳入	72,355	68,952	71,634	72,482	75,480	2,997	104.1%
	歳出	70,842	67,174	70,093	70,874	73,548	2,673	103.8%
重複決算額		2,700	2,286	2,309	2,332	2,347	14	100.6%
純計決算額	歳入	69,655	66,665	69,325	70,150	73,132	2,982	104.3%
	歳出	68,142	64,887	67,784	68,541	71,200	2,659	103.9%
歳入歳出差引額		1,512	1,778	1,540	1,608	1,932	323	120.1%

2 予算の執行状況

歳入決算額は、予算現額 772 億 9 百万円に対して収入済額 754 億 8 千万円で収入率は 97.8%となっています。

歳出決算額は、予算現額 772 億 9 百万円に対して支出済額 735 億 4 千 8 百万円で執行率は 95.3%となっています。

なお、翌年度へ繰越すべき財源は 4 億 9 千 4 百万円となっています。

3 決算収支の状況

決算収支の状況は次表のとおりです。

(単位：百万円)

区分 \ 年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 対比
(形式収支額) 歳入歳出差引額	一般会計	1,194	1,497	1,157	1,230	1,558	126.7%
	特別会計	318	281	383	378	373	98.7%
	合計	1,512	1,778	1,540	1,608	1,932	120.1%
翌年度繰越財源	一般会計	236	165	81	297	494	166.3%
	特別会計	0	—	—	—	—	—
	合計	236	165	81	297	494	166.3%
実質収支額	一般会計	958	1,332	1,075	932	1,064	114.2%
	特別会計	318	281	383	378	373	98.7%
	合計	1,276	1,613	1,459	1,311	1,438	109.7%
単年度収支額	一般会計	137	374	△ 256	△ 142	131	—
	特別会計	63	△ 36	102	△ 5	△ 4	—
	合計	201	337	△ 154	△ 147	126	—

※百万円未満切捨てにより表示。差引額が一致しない場合がある。

(1) 実質収支

当年度の歳入歳出差引額（形式収支）は、19 億 3 千 2 百万円ですが、翌年度の繰越財源 4 億 9 千 4 百万円を控除した実質収支額は 14 億 3 千 8 百万円で、この額が翌年度へ繰り越されています。

(2) 単年度収支

当年度の実質収支額 14 億 3 千 8 百万円から、これに含まれている前年度の実質収支額 13 億 1 千 1 百万円を差し引いた単年度収支額は、1 億 2 千 6 百万円のプラスとなっています。

4 財政の構造

地方財政状況調査表における普通会計決算(一般会計)に従って財政の構造をみると次のとおりです。※ 第1回目決算統計提出データに基づく数値であり、他会計との繰入・繰出等が考慮されています。

(1)歳入の構成

自主財源と依存財源に区分すると、次表のとおりです。

【財源別決算額】

(単位：百万円)

年度 区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
自主財源	18,962	37.9%	20,239	42.1%	20,358	41.0%	19,726	40.4%	20,596	38.8%
依存財源	31,061	62.1%	27,888	57.9%	29,328	59.0%	29,138	59.6%	32,427	61.2%
合 計	50,024	100.0%	48,128	100.0%	49,686	100.0%	48,865	100.0%	53,024	100.0%

(注) 「自主財源」：市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金及び諸収入

「依存財源」：自主財源以外の財源

当年度における歳入総額は530億2千4百万円で、構成比率は、自主財源38.8%に対し依存財源61.2%となっています。自主財源は前年度より1.6ポイント減少し、依存財源は前年度より1.6ポイント増加しています。

(2)歳出の構成

性質別経費の内訳は、次表のとおりです。

【歳出の状況】 性質別歳出

(単位：百万円)

年度 区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
義務的経費	19,170	39.3%	18,559	39.8%	18,815	38.8%	19,502	40.9%	20,681	40.2%
人件費	6,563	13.4%	6,803	14.6%	6,918	14.3%	7,383	15.5%	7,997	15.5%
扶助費	7,447	15.3%	6,265	13.4%	6,908	14.2%	7,029	14.8%	7,669	14.9%
公債費	5,159	10.6%	5,490	11.8%	4,988	10.3%	5,090	10.7%	5,014	9.7%
投資的経費	5,844	12.0%	4,892	10.5%	7,238	14.9%	6,124	12.9%	8,929	17.3%
普通建設事業費	5,775	11.8%	4,438	9.5%	6,782	14.0%	6,116	12.8%	8,879	17.3%
災害復旧事業費	69	0.1%	453	1.0%	455	0.9%	8	0.0%	49	0.1%
その他の経費	23,814	48.8%	23,178	49.7%	22,475	46.3%	22,007	46.2%	21,855	42.5%
物件費	6,701	13.7%	7,309	15.7%	7,013	14.5%	8,009	16.8%	7,959	15.5%
維持補修費	143	0.3%	139	0.3%	148	0.3%	190	0.4%	227	0.4%
補助費等	6,430	13.2%	6,846	14.7%	6,867	14.2%	6,668	14.0%	6,617	12.9%
積立金	4,427	9.1%	2,870	6.2%	2,431	5.0%	1,475	3.1%	1,519	3.0%
投資・出資及び貸付金	2,565	5.3%	2,460	5.3%	2,293	4.7%	1,928	4.0%	1,677	3.3%
繰出金	3,545	7.3%	3,552	7.6%	3,720	7.7%	3,734	7.8%	3,854	7.5%
合 計	48,829	100.0%	46,631	100.0%	48,529	100.0%	47,634	100.0%	51,465	100.0%

性質別経費の内容をみると、義務的経費は206億8千1百万円で、前年度より11億7千9百万円増加しています。投資的経費については89億2千9百万円で、前年度より28億5百万円増加しています。

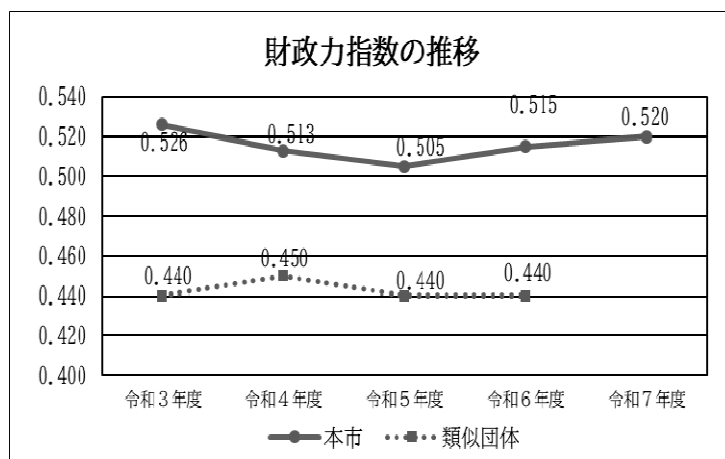
(3)財政の状況

財政の状況は次表のとおりです。

ア 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、数値が高いほど財源に余裕があるとされるものです。当年度は 0.520 で前年度の 0.515 と比較して 0.005 ポイントの増加となっています。

※参考値として類似団体平均値（令和3年度～令和6年度）を記載します。

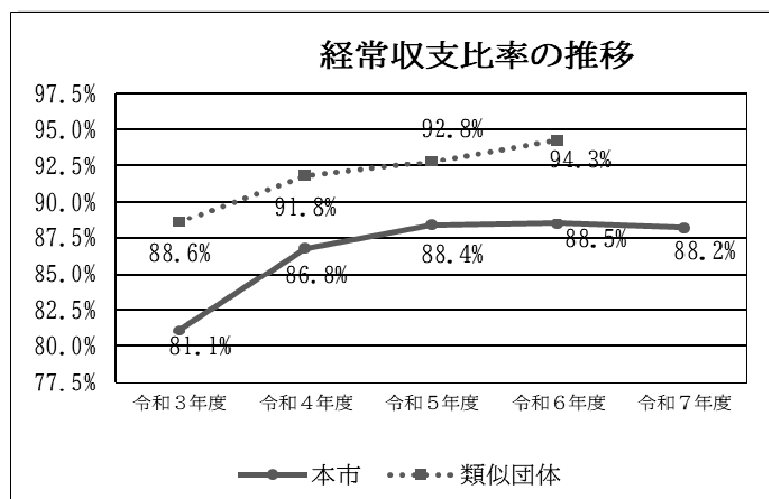


イ 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す比率で、この比率が低いほど財政構造が弾力的であると判断されます。

当年度は 88.2% で前年度の 88.5% と比較して 0.3 ポイントの減少となっています。

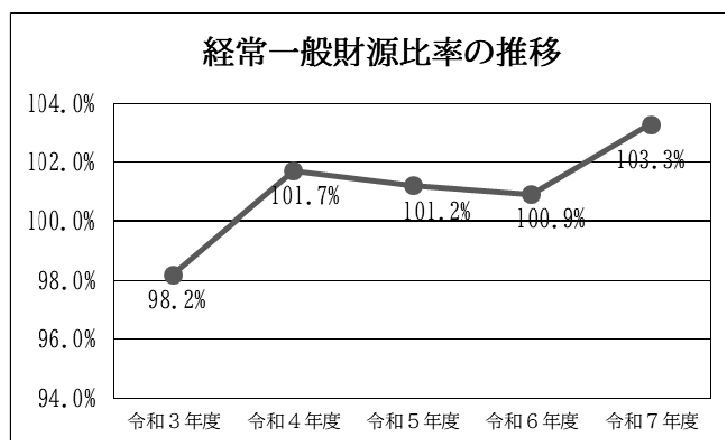
※参考値として類似団体平均値（令和3年度～令和6年度）を記載します。



ウ 経常一般財源比率

歳入構造の弾力性を示し、この比率が 100% を超える度合いが高いほど経常一般財源に余裕があることを示すものです。当年度は 103.3% で前年度の 100.9% と比較して 2.4 ポイントの増加となっています。

※類似団体平均値は公表されていません。



5 市債の状況

年度末における市債の現在高内訳は、次表のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減		当年度末現在高
		発行額	元金償還額	
一般会計	35,130	6,582	5,666	36,046
通常分	22,618	5,782	3,513	24,886
特別分	12,512	800	2,152	11,159
合 計	35,130	6,582	5,666	36,046

※市債の当年度末現在高は360億4千6百万円で、このうち交付税算入見込額は309億2百万円です。

このため自主財源から返済が必要な市債高は51億4千4百万円となります。

(記載事項なし)

【 一 般 会 計 】

一般会計

一般会計の決算状況は、歳入決算額 538 億 3,284 万 5 千円（予算額に対する割合は 96.8%）、歳出決算額は 522 億 7,439 万 6 千円（同 94.0%）で、歳入歳出差引額は 15 億 5,844 万 9 千円です。

前年度より、歳入では 27 億 9,482 万 5 千円（前年比 105.5%）、歳出では 24 億 6,693 万 3 千円（前年比 105.0%）、それぞれ増加しています。

実質収支額は、歳入歳出差引額から翌年度への繰越財源 4 億 9,404 万円を差し引いた 10 億 6,440 万 9 千円です。なお、前年度の実質収支額を控除した単年度収支額は 1 億 3,154 万 3 千円の黒字となりました。

決算収支状況は、次表のとおりです。

（単位：千円）

区分 \ 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減
予 算 現 額	52,117,118	49,614,214	51,697,793	53,715,234	55,632,658	1,917,424
歳 入 決 算 額	50,033,229	48,137,248	50,444,794	51,038,020	53,832,845	2,794,825
歳 出 決 算 額	48,838,392	46,639,766	49,287,216	49,807,462	52,274,396	2,466,933
歳 入 歳 出 差 引 額	1,194,836	1,497,482	1,157,578	1,230,558	1,558,449	327,891
翌 年 度 繰 越 財 源	236,800	165,170	81,754	297,692	494,040	196,348
実 質 収 支 額	958,036	1,332,312	1,075,824	932,866	1,064,409	131,543
単 年 度 収 支 額	137,912	374,275	△ 256,487	△ 142,958	131,543	274,502

1 歳 入

(1) 歳入予算の執行状況

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	52,117,118	49,614,214	51,697,793	53,715,234	55,632,658	1,917,424	103.6%
調 定 額	50,445,852	48,541,553	50,838,005	51,418,984	54,229,952	2,810,967	105.5%
収 入 済 額	50,033,229	48,137,248	50,444,794	51,038,020	53,832,845	2,794,825	105.5%
対 予 算 率	96.0%	97.0%	97.6%	95.0%	96.8%	1.7ポイント	—
対 調 定 率	99.2%	99.2%	99.2%	99.3%	99.3%	0.0ポイント	—
不 納 欠 損 額	14,944	32,083	13,051	9,706	6,003	△ 3,703	61.9%
収 入 未 済 額	397,678	372,220	380,159	371,257	391,102	19,845	105.3%

当年度歳入決算額の調定額に対する収入率は99.3%で、前年度より27億9,482万5千円増加しています。

不納欠損額は600万3千円で、主な内訳は市民税202万3千円、固定資産税361万円、軽自動車税36万3千円で、前年度より370万3千円減少しました。

収入未済額は3億9,110万2千円で、前年度より1,984万5千円増加しています。

(2) 款別歳入決算の状況

款別歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和3年度 収入済額	令和4年度 収入済額	令和5年度 収入済額	令和6年度 収入済額	令和7年度 収入済額	前年度比較	
						増減額	前年度対比
市 税	11,818,043	12,371,384	12,726,895	12,320,687	13,252,669	931,982	107.6%
地 方 譲 与 税	502,205	501,259	505,275	508,899	513,789	4,890	101.0%
利 子 割 交 付 金	8,512	4,740	3,821	5,261	24,245	18,984	460.8%
配 当 割 交 付 金	65,951	57,272	70,079	94,632	99,150	4,518	104.8%
株式等譲渡所得割交付金	70,844	41,358	69,814	126,054	154,031	27,977	122.2%
法 人 事 業 税 交 付 金	194,494	202,084	192,268	208,013	220,103	12,090	105.8%
地 方 消 費 税 交 付 金	2,300,470	2,405,075	2,397,756	2,425,328	2,619,145	193,817	108.0%
ゴルフ場利用税交付金	36,841	37,718	37,585	35,591	36,267	676	101.9%
環 境 性 能 割 交 付 金	35,709	34,347	43,124	54,773	53,702	△ 1,071	98.0%
地 方 特 例 交 付 金	244,033	117,869	119,044	556,021	113,829	△ 442,192	20.5%
地 方 交 付 税	12,624,736	12,530,742	12,182,458	12,564,858	12,865,200	300,342	102.4%
交通安全対策特別交付金	14,134	12,962	11,451	10,725	10,439	△ 286	97.3%
分 担 金 及 び 負 担 金	286,498	494,183	464,370	298,535	299,246	711	100.2%
使用料及び手数料	282,583	309,975	305,465	307,769	302,329	△ 5,439	98.2%
国 庫 支 出 金	8,570,537	6,492,363	6,284,047	5,883,529	7,084,881	1,201,352	120.4%
県 支 出 金	2,395,627	2,876,215	2,810,002	2,720,102	2,850,404	130,301	104.8%
財 産 収 入	80,560	78,484	60,502	120,928	102,344	△ 18,584	84.6%
寄 附 金	824,657	641,803	600,525	667,203	778,665	111,461	116.7%
繰 入 金	1,863,799	1,866,360	1,632,590	1,756,762	2,122,358	365,596	120.8%
繰 越 金	882,330	1,194,836	1,497,482	1,157,578	1,230,558	72,979	106.3%
諸 収 入	2,933,165	3,291,412	3,078,725	3,105,301	2,517,287	△ 588,014	81.1%
市 債	3,997,496	2,574,800	5,351,512	6,109,467	6,582,200	472,733	107.7%
合 計	50,033,229	48,137,248	50,444,794	51,038,020	53,832,845	2,794,825	105.5%

市税は定額減税縮小により個人市民税が6億6,511万円増加しています。また、国庫支出金の増加要因は児童手当国庫負担金が4億700万円、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が3億6,300万円増加したことなどによるものです。

款別の収入未済額の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 対比
市 税	220,945	212,997	224,221	219,438	239,129	109.0%
分 担 金 及 び 負 担 金	984	1,829	1,484	649	628	96.8%
使 用 料 及 び 手 数 料	762	1,055	836	892	935	104.8%
国 庫 支 出 金	—	—	—	—	—	—
県 支 出 金	—	—	—	—	—	—
財 産 収 入	—	—	—	—	—	—
諸 収 入	174,985	156,338	153,617	150,276	150,408	100.1%
合 計	397,678	372,220	380,159	371,257	391,102	105.3%

(3) 款別決算概要

各款の決算概要は、次のとおりです。

第1款 市税

収入済額の内訳は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		11,420,966	11,784,416	12,277,335	11,932,502	12,720,873	788,371	106.6%
調 定 額		12,048,093	12,599,205	12,963,564	12,548,620	13,497,797	949,176	107.6%
収 入 済 額		11,818,043	12,371,384	12,726,895	12,320,687	13,252,669	931,982	107.6%
不 納 欠 損 額		26,862	9,104	14,823	8,494	5,997	△ 2,496	70.6%
収 入 未 済 額		280,381	220,945	212,997	219,438	239,129	19,691	109.0%
収 入 率	対予算	103.5%	105.0%	103.7%	103.3%	104.2%	0.9ポイント	—
	対調定	98.1%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	0.0ポイント	—

収入済額は132億5,266万9千円で、前年度より9億3,198万2千円の増加となりました。

収入済額の状況は、当年度の対調定収入率が98.2%と、前年度と同率で、収入未済額は2億3,912万9千円で前年度より1,969万1千円増加しています。

不納欠損額は599万7千円で、前年度より249万6千円の減少となりました。

市税税目別収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 項・目別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
市 民 税	5,463,772	5,748,190	5,892,564	5,483,973	6,285,173	801,200	114.6%
個 人	4,724,753	4,817,902	4,960,516	4,677,811	5,342,925	665,113	114.2%
法 人	739,019	930,288	932,047	806,162	942,248	136,086	116.9%
固定資産税	5,367,971	5,568,141	5,752,944	5,756,296	5,876,836	120,540	102.1%
固定資産税	5,339,904	5,538,480	5,721,858	5,724,989	5,844,913	119,923	102.1%
国有資産等所在 市町村交付金	28,066	29,661	31,085	31,306	31,923	617	102.0%
軽自動車税	371,732	392,723	403,846	417,275	431,242	13,966	103.3%
市たばこ税	572,954	607,510	618,588	602,480	599,093	△ 3,386	99.4%
入 湯 税	41,612	54,818	58,952	60,661	60,323	△ 337	99.4%
計	11,818,043	12,371,384	12,726,895	12,320,687	13,252,669	931,982	107.6%

個人市民税は53億4,292万5千円で前年度より6億6,511万3千円増加し、法人市民税は9億4,224万8千円で前年度より1億3,608万6千円増加しました。

固定資産税は58億7,683万6千円で前年度より1億2,054万円の増加となりました。

市たばこ税は5億9,909万3千円で前年度より338万6千円減少しました。

市税全体では132億5,266万9千円となり、前年度より9億3,198万2千円増加しました。

不納欠損額の内訳は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 税目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較
市 民 税	件数	199	367	272	304	152
	金額	3,784	6,306	6,775	4,623	2,023
固定資産税	件数	424	474	243	205	207
	金額	5,081	7,955	5,022	3,366	3,610
軽自動車税	件数	39	85	86	81	55
	金額	238	560	649	505	363
入 湯 税	件数	—	—	—	—	—
	金額	—	—	—	—	—
合 計	件数	662	926	601	590	414
	金額	9,104	14,823	12,447	8,494	5,997

第2款 地方譲与税

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度対比
予算現額	502,205	501,259	505,275	508,899	513,789	4,890	101.0%
調定額	502,205	501,259	505,275	508,899	513,789	4,890	101.0%
収入済額	502,205	501,259	505,275	508,899	513,789	4,890	101.0%
収入率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方譲与税は、国税として徴収された税の全部又は一部が、地方公共団体の財源として譲与されるものです。

収入済額は5億1,378万9千円で、前年度より489万円増加しています。

第3款 利子割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度対比
予算現額	8,512	4,740	3,821	5,261	24,245	18,984	460.8%
調定額	8,512	4,740	3,821	5,261	24,245	18,984	460.8%
収入済額	8,512	4,740	3,821	5,261	24,245	18,984	460.8%
収入率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 利子割交付金は、県税として徴収された利子割収入額の59.4%の額を、個人県民税納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は2,424万5千円で、前年度より1,898万4千円増加しています。

第4款 配当割交付金

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度対比
予算現額	65,951	57,272	70,079	94,632	99,150	4,518	104.8%
調定額	65,951	57,272	70,079	94,632	99,150	4,518	104.8%
収入済額	65,951	57,272	70,079	94,632	99,150	4,518	104.8%
収入率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 配当割交付金は、県税として徴収された配当割の59.4%の額を、個人県民税納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は9,915万円で、前年度より451万8千円増加しています。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	70,844	41,358	69,814	126,054	154,031	27,977	122.2%
調 定 額	70,844	41,358	69,814	126,054	154,031	27,977	122.2%
収 入 済 額	70,844	41,358	69,814	126,054	154,031	27,977	122.2%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 株式等譲渡所得割交付金は、県税として徴収された株式等譲渡所得割の59.4%の額を、個人県民税の納付額に応じて交付されるものです。

収入済額は1億5,403万1千円で、前年度より2,797万7千円増加しています。

第6款 法人事業税交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	194,494	202,084	192,268	208,013	220,103	12,090	105.8%
調 定 額	194,494	202,084	192,268	208,013	220,103	12,090	105.8%
収 入 済 額	194,494	202,084	192,268	208,013	220,103	12,090	105.8%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は2億2,010万3千円で、前年度より1,209万円増加しています。

第7款 地方消費税交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	2,300,470	2,405,075	2,397,756	2,425,328	2,619,145	193,817	108.0%
調 定 額	2,300,470	2,405,075	2,397,756	2,425,328	2,619,145	193,817	108.0%
収 入 済 額	2,300,470	2,405,075	2,397,756	2,425,328	2,619,145	193,817	108.0%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方消費税交付金は、県税として徴収された地方消費税の2分の1相当額が交付されるものです。

収入済額は26億1,914万5千円で、前年度より1億9,381万7千円増加しています。

第8款 ゴルフ場利用税交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	36,841	37,718	37,585	35,591	36,267	676	101.9%
調 定 額	36,841	37,718	37,585	35,591	36,267	676	101.9%
収 入 済 額	36,841	37,718	37,585	35,591	36,267	676	101.9%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ ゴルフ場利用税交付金は、県税として徴収されたゴルフ場利用税の10分の7相当額が交付されるものです。

収入済額は3,626万7千円で、前年度より67万6千円増加しています。

第9款 環境性能割交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	35,709	34,347	43,124	54,773	53,702	△ 1,071	98.0%
調 定 額	35,709	34,347	43,124	54,773	53,702	△ 1,071	98.0%
収 入 済 額	35,709	34,347	43,124	54,773	53,702	△ 1,071	98.0%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 環境性能割交付金は、自動車取得時に課税される「自動車税環境性能割」の税収の一部が、道府県から市区町村へ分配される地方交付金です。

収入済額は5,370万2千円で、前年度より107万1千円減少しています。

第10款 地方特例交付金

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	244,033	117,869	119,044	556,021	113,829	△ 442,192	20.5%
調 定 額	244,033	117,869	119,044	556,021	113,829	△ 442,192	20.5%
収 入 済 額	244,033	117,869	119,044	556,021	113,829	△ 442,192	20.5%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方特例交付金は、住宅借入金等特別税額控除による減収に伴う交付金です。

収入済額は1億1,382万9千円で、前年度より4億4,219万2千円減少しています。

第 11 款 地方交付税

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		12,624,736	12,530,742	12,182,458	12,564,858	12,865,200	300,342	102.4%
調 定 額		12,624,736	12,530,742	12,182,458	12,564,858	12,865,200	300,342	102.4%
収 入 済 額		12,624,736	12,530,742	12,182,458	12,564,858	12,865,200	300,342	102.4%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 地方交付税は、標準的な必要額（基準財政需要額）と標準的な収入（基準財政収入額）を算出し、不足が生じる場合に所得税等の国税の一定割合を財源として交付されるものです。

収入済額は 128 億 6,520 万円で、前年度より 3 億 34 万 2 千円増加しています。

内訳は、普通交付税 120 億 7,409 万 5 千円、特別交付税 7 億 9,110 万 5 千円となっています。

第 12 款 交通安全対策特別交付金

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		14,134	12,880	11,451	10,725	10,439	△ 286	97.3%
調 定 額		14,134	12,962	11,451	10,725	10,439	△ 286	97.3%
収 入 済 額		14,134	12,962	11,451	10,725	10,439	△ 286	97.3%
収 入 率	対予算	100.0%	100.6%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

※ 交通安全対策特別交付金は、交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるため、交通反則金を財源として交付されるものです。

収入済額は 1,043 万 9 千円で、前年度より 28 万 6 千円減少しています。

第 13 款 分担金及び負担金

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		473,910	541,235	421,423	296,450	296,994	544	100.2%
調 定 額		287,715	496,012	466,094	299,185	299,875	690	100.2%
収 入 済 額		286,498	494,183	464,370	298,535	299,246	711	100.2%
不 納 欠 損 額		232	—	240	—	—	—	—
収 入 未 済 額		984	1,829	1,484	649	628	△ 20	96.8%
収 入 率	対予算	60.5%	91.3%	110.2%	100.7%	100.8%	0.1ポイント	—
	対調定	99.6%	99.6%	99.6%	99.8%	99.8%	0.0ポイント	—

※ 分担金負担金は、特定の事業に要する経費に充てるため、当該事業によって受益を受けるものからその受益の限度において徴収するものです。

収入済額は 2 億 9,924 万 6 千円で、前年度より 71 万 1 千円増加しています。

収入未済額は民生費負担金の 38 万 1 千円が主なものです。

第 14 款 使用料及び手数料

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		264,552	302,160	297,800	298,953	292,807	△ 6,146	97.9%
調 定 額		283,360	311,044	306,303	308,661	303,264	△ 5,397	98.3%
収 入 済 額		282,583	309,975	305,465	307,769	302,329	△ 5,439	98.2%
不 納 欠 損 額		14	14	1	—	—	—	—
収 入 未 済 額		762	1,055	836	892	935	42	104.8%
収 入 率	対予算	106.8%	102.6%	102.6%	102.9%	103.3%	0.3ポイント	—
	対調定	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%	—	—

収入済額は 3 億 232 万 9 千円で、前年度より 543 万 9 千円減少しています。

使用料のうち主なものは公営住宅使用料 5,208 万 7 千円、手数料のうち主なものは可燃ごみ処理手数料 9,985 万円です。

収入未済額は住宅使用料の 92 万 9 千円が主なものです。

第 15 款 国庫支出金

(単位：千円)

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		9,000,336	6,887,745	6,789,268	7,046,454	8,247,094	1,200,640	117.0%
調 定 額		8,570,537	6,492,363	6,284,047	5,883,529	7,084,881	1,201,352	120.4%
収 入 済 額		8,570,537	6,492,363	6,284,047	5,883,529	7,084,881	1,201,352	120.4%
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	95.2%	94.3%	92.6%	83.5%	85.9%	2.4ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 70 億 8,488 万 1 千円で、前年度より 12 億 135 万 2 千円増加しています。

国庫負担金では民生費国庫負担金 40 億 3,462 万 4 千円、国庫補助金では総務費国庫補助金 11 億 7,303 万円、土木費国庫補助金 6 億 4,757 万 5 千円が主なものです。

第 16 款 県支出金

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		3,108,961	3,273,070	2,799,399	2,828,544	2,952,904	124,360	104.4%
調 定 額		2,395,627	2,876,215	2,810,002	2,720,102	2,850,404	130,301	104.8%
収 入 済 額		2,395,627	2,876,215	2,810,002	2,720,102	2,850,404	130,301	104.8%
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	77.1%	87.9%	100.4%	96.2%	96.5%	0.4ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 28 億 5,040 万 4 千円で、前年度より 1 億 3,030 万 1 千円増加しています。

内訳は県負担金 15 億 5,029 万 2 千円、県補助金 9 億 6,039 万 9 千円、県委託金 3 億 3,971 万 2 千円です。

第 17 款 財産収入

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		76,191	60,045	56,571	106,562	101,797	△ 4,765	95.5%
調 定 額		80,560	78,484	60,502	120,928	102,344	△ 18,584	84.6%
収 入 済 額		80,560	78,484	60,502	120,928	102,344	△ 18,584	84.6%
不 納 欠 損 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額		—	—	—	—	—	—	—
収 入 率	対予算	105.7%	130.7%	106.9%	113.5%	100.5%	△ 12.9ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額 1 億 234 万 4 千円で、前年度より 1,858 万 4 千円減少しています。内訳は財産運用収入 7,766 万 9 千円、財産売払収入 2,467 万 4 千円です。

第 18 款 寄附金

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		824,654	641,803	600,525	667,202	778,659	111,457	116.7%
調 定 額		824,657	641,803	600,525	667,203	778,665	111,461	116.7%
収 入 済 額		824,657	641,803	600,525	667,203	778,665	111,461	116.7%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 7 億 7,866 万 5 千円で、前年度より 1 億 1,146 万 1 千円増加しています。ふるさと寄附金 7 億 4,401 万 4 千円が主なものです。

第 19 款 繰入金

(単位：千円)

年度 区分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		1,899,907	1,876,560	1,639,369	1,765,760	2,122,747	356,987	120.2%
調 定 額		1,863,799	1,866,360	1,632,590	1,756,762	2,122,358	365,596	120.8%
収 入 済 額		1,863,799	1,866,360	1,632,590	1,756,762	2,122,358	365,596	120.8%
収 入 率	対予算	98.1%	99.5%	99.6%	99.5%	100.0%	0.5ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 21 億 2,235 万 8 千円で、前年度より 3 億 6,559 万 6 千円増加しています。

繰入金のうち主なものは、財政調整基金繰入金 4 億 7,181 万 1 千円、減債基金繰入金 7 億 7,800 万円、ふるさと寄附基金繰入金 6 億円です。

第 20 款 繰越金

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		882,330	1,194,836	1,495,186	1,157,578	1,230,558	72,980	106.3%
調 定 額		882,330	1,194,836	1,497,482	1,157,578	1,230,558	72,979	106.3%
収 入 済 額		882,330	1,194,836	1,497,482	1,157,578	1,230,558	72,979	106.3%
収 入 率	対予算	100.0%	100.0%	100.2%	100.0%	100.0%	—	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 12 億 3,055 万 8 千円で、前年度より 7,297 万 9 千円増加しています。

内訳は、前年度からの繰越金 9 億 3,286 万 6 千円、【明許】繰越金 2 億 1,969 万 3 千円、【事故】繰越金 7,799 万 9 千円です。

第 21 款 諸収入

(単位：千円)

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		2,892,686	3,266,200	3,551,130	3,095,207	2,498,325	△ 596,882	80.7%
調 定 額		3,113,744	3,464,997	3,232,704	3,256,790	2,667,702	△ 589,088	81.9%
収 入 済 額		2,933,165	3,291,412	3,078,725	3,105,301	2,517,287	△ 588,014	81.1%
不 納 欠 損 額		5,593	17,245	362	1,212	6	△ 1,206	0.5%
収 入 未 済 額		174,985	156,338	153,617	150,276	150,408	132	100.1%
収 入 率	対予算	101.4%	100.8%	86.7%	100.3%	100.8%	0.4ポイント	—
	対調定	94.2%	95.0%	95.2%	95.3%	94.4%	△ 1.0ポイント	—

収入済額は 25 億 1,728 万 7 千円で、前年度より 5 億 8,801 万 4 千円減少しています。

主なものは、貸付金元利収入 15 億 6,434 万 2 千円、雑入 9 億 4,067 万 6 千円です。

収入未済額は 1 億 5,040 万 8 千円で、民生費雑入 1 億 4,784 万円が主なものです。

第 22 款 市債

(単位：千円)

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額		5,174,696	3,840,800	6,137,112	7,929,867	7,680,000	△ 249,867	96.8%
調 定 額		3,997,496	2,574,800	5,351,512	6,109,467	6,582,200	472,733	107.7%
収 入 済 額		3,997,496	2,574,800	5,351,512	6,109,467	6,582,200	472,733	107.7%
収 入 率	対予算	77.3%	67.0%	87.2%	77.0%	85.7%	8.7ポイント	—
	対調定	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—

収入済額は 65 億 8,220 万円で、前年度より 4 億 7,273 万 3 千円増加しています。

なお、当年度末の一般会計市債残高は 360 億 4,625 万 9 千円です。

2 歳 出

(1) 歳出予算の執行状況

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	52,117,118	49,614,214	51,697,793	53,715,234	55,632,658	1,917,424	103.6%
支 出 済 額	48,838,392	46,639,766	49,287,216	49,807,462	52,274,396	2,466,933	105.0%
執 行 率	93.7%	94.0%	95.3%	92.7%	94.0%	1.3ポイント	—
翌年度繰越額	2,748,214	2,110,793	1,714,234	3,133,658	2,595,031	△ 538,627	82.8%
不 用 額	530,511	863,654	696,342	774,113	763,230	△ 10,882	98.6%

当年度歳出決算額の予算現額に対する執行率は 94.0%となっています。前年度より 1.3 ポイント増加しています。

(2) 款別歳出決算の状況

款別歳出決算の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

年度 款別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比較	
	支出済額	支出済額	支出済額	支出済額	支出済額	比較増減	前年度 対比
議 会 費	223,883	231,072	223,448	242,061	235,806	△ 6,255	97.4%
総 務 費	8,434,270	6,864,355	6,509,000	5,814,892	6,440,619	625,726	110.8%
民 生 費	15,626,634	14,493,837	16,910,958	16,189,563	18,810,191	2,620,628	116.2%
衛 生 費	2,835,699	2,989,302	2,936,369	2,715,229	2,893,022	177,792	106.5%
労 働 費	59,056	59,278	59,181	61,369	61,348	△ 20	100.0%
農 林 水 産 業 費	1,408,370	1,459,839	1,577,211	1,971,640	1,927,703	△ 43,936	97.8%
商 工 費	3,802,002	4,031,748	3,256,806	3,369,203	2,738,168	△ 631,034	81.3%
土 木 費	6,701,495	4,759,341	5,225,919	4,631,966	5,448,098	816,132	117.6%
消 防 費	1,444,557	1,429,147	1,443,980	1,550,690	1,616,589	65,898	104.2%
教 育 費	3,073,675	4,377,724	4,950,562	5,997,878	6,238,789	240,910	104.0%
災 害 復 旧 費	69,214	453,460	455,596	8,228	49,983	41,755	607.5%
公 債 費	5,159,534	5,490,658	5,738,179	7,254,738	5,814,074	△ 1,440,664	80.1%
予 備 費	—	—	—	—	—	—	—
合 計	48,838,392	46,639,766	49,287,216	49,807,462	52,274,396	2,466,933	105.0%

(3) 款別決算概要

各款の決算概要は次のとおりです。

第1款 議会費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度対比
予 算 現 額	227,435	235,154	227,316	245,253	241,406	△ 3,847	98.4%
支 出 済 額	223,883	231,072	223,448	242,061	235,806	△ 6,255	97.4%
執 行 率	98.4%	98.3%	98.3%	98.7%	97.7%	△ 1.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	3,551	4,081	3,867	3,191	5,599	2,408	175.5%

支出済額は2億3,580万6千円で、前年度より625万5千円減少しています。執行率は97.7%で、前年度より1.0ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、議員報酬1億41万6千円です。

第2款 総務費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度対比
予 算 現 額	8,493,064	6,964,269	6,599,747	5,910,768	6,530,107	619,339	110.5%
支 出 済 額	8,434,270	6,864,355	6,509,000	5,814,892	6,440,619	625,726	110.8%
執 行 率	99.3%	98.6%	98.6%	98.4%	98.6%	0.2ポイント	—
翌年度繰越額	4,587	26,059	13,699	9,762	5,042	△ 4,720	51.6%
不 用 額	54,206	73,854	77,047	86,113	84,445	△ 1,667	98.1%

支出済額は64億4,061万9千円で、前年度より6億2,572万6千円増加しています。執行率は98.6%で、前年度より0.2ポイント増加しています。

支出済額の主なものは、総務管理費54億875万3千円です。

第3款 民生費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	15,935,038	14,757,186	17,159,077	16,851,869	19,130,595	2,278,726	113.5%
支 出 済 額	15,626,634	14,493,837	16,910,958	16,189,563	18,810,191	2,620,628	116.2%
執 行 率	98.1%	98.2%	98.6%	96.1%	98.3%	2.2ポイント	—
翌年度繰越額	173,691	34,363	158,730	494,329	113,456	△ 380,873	23.0%
不 用 額	134,712	228,985	89,388	167,976	206,947	38,970	123.2%

支出済額は188億1,019万1千円で、前年度より26億2,062万8千円増加しています。執行率は98.3%で、前年度より2.2ポイント増加しています。

支出済額の主なものは、社会福祉費96億1,551万1千円、児童福祉費82億3,429万9千円です。

第4款 衛生費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	2,875,283	3,033,052	2,994,466	2,792,928	3,017,644	224,716	108.0%
支 出 済 額	2,835,699	2,989,302	2,936,369	2,715,229	2,893,022	177,792	106.5%
執 行 率	98.6%	98.6%	98.1%	97.2%	95.9%	△ 1.3ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	33,185	62,229	29,044	187.5%
不 用 額	39,583	43,749	58,096	44,513	62,392	17,879	140.2%

支出済額は28億9,302万2千円で、前年度より1億7,779万2千円増加しています。執行率は95.9%で、前年度より1.3ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、保健衛生費20億4,603万2千円、清掃費7億8,762万8千円です。

第5款 労働費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	60,190	60,596	60,556	61,715	62,474	759	101.2%
支 出 済 額	59,056	59,278	59,181	61,369	61,348	△ 20	100.0%
執 行 率	98.1%	97.8%	97.7%	99.4%	98.2%	△ 1.2ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	1,133	1,317	1,374	345	1,125	779	325.4%

支出済額は6,134万8千円で、前年度より2万円減少しています。執行率は98.2%で、前年度より1.2ポイント減少しています。

支出額のうち5,000万円は市内勤労者の生活安定と福祉向上に資するために長野県労働金庫が行う融資に対する預託金です。

第6款 農林水産業費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,540,321	1,500,105	1,685,768	2,026,022	2,040,282	14,260	100.7%
支 出 済 額	1,408,370	1,459,839	1,577,211	1,971,640	1,927,703	△ 43,936	97.8%
執 行 率	91.4%	97.3%	93.6%	97.3%	94.5%	△ 2.8ポイント	—
翌年度繰越額	94,186	6,165	65,172	21,945	78,059	56,114	355.7%
不 用 額	37,764	34,100	43,384	32,436	34,519	2,082	106.4%

支出済額は19億2,770万3千円で、前年度より4,393万6千円減少しています。執行率は94.5%で、前年度より2.8ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、農業費9億7,731万8千円です。

第7款 商工費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	4,167,375	4,196,732	3,988,776	3,435,369	3,408,915	△ 26,454	99.2%
支 出 済 額	3,802,002	4,031,748	3,256,806	3,369,203	2,738,168	△ 631,034	81.3%
執 行 率	91.2%	96.1%	81.6%	98.1%	80.3%	△ 17.8ポイント	—
翌年度繰越額	348,404	—	707,017	5,000	643,510	638,510	12870.2%
不 用 額	16,968	164,983	24,952	61,165	27,236	△ 33,929	44.5%

支出済額は27億3,816万8千円で、前年度より6億3,103万4千円減少しています。執行率は80.3%で前年度より17.8ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、商工振興費の18億945万1千円です。

翌年度繰越額は6億4,351万円です。内訳として商工振興費では5億7,731万円の繰越明許費、観光費で6,620万円の繰越明許費となっています。

第8款 土木費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	7,290,644	5,507,430	5,606,510	5,005,481	6,219,035	1,213,554	124.2%
支 出 済 額	6,701,495	4,759,341	5,225,919	4,631,966	5,448,098	816,132	117.6%
執 行 率	91.9%	86.4%	93.2%	92.5%	87.6%	△ 4.9ポイント	—
翌年度繰越額	541,184	682,670	340,877	325,277	732,740	407,463	225.3%
不 用 額	47,964	65,418	39,713	48,237	38,196	△ 10,041	79.2%

支出済額は54億4,809万8千円で、前年度より8億1,613万2千円増加しています。執行率は87.6%で、前年度より4.9ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、都市計画費22億1,734万1千円、道路橋梁費22億1,528万円です。

翌年度繰越額は7億3,274万円です。内訳として道路橋梁費では5億1,094万4千円の繰越明許費及び5,997万1千円の事故繰越しとなっており、河川費では、9,142万5千円の事故繰越し、都市計画費では、7,040万円の繰越明許費となっています。

第9款 消防費

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	1,455,704	1,443,709	1,459,386	1,566,179	1,638,959	72,780	104.6%
支 出 済 額	1,444,557	1,429,147	1,443,980	1,550,690	1,616,589	65,898	104.2%
執 行 率	99.2%	99.0%	98.9%	99.0%	98.6%	△ 0.4ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	11,146	14,561	15,405	15,488	22,369	6,881	144.4%

支出済額は16億1,658万9千円で、前年度より6,589万8千円増加しています。執行率は98.6%で、前年度より0.4ポイント減少しています。

支出済額の主なものは、常備消防負担金10億7,018万5千円、非常備消防費1億5,229万7千円です。

第10款 教育費

(単位：千円)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	4,144,517	5,539,491	5,663,335	8,488,569	7,366,502	△ 1,122,067	86.8%
支 出 済 額	3,073,675	4,377,724	4,950,562	5,997,878	6,238,789	240,910	104.0%
執 行 率	74.2%	79.0%	87.4%	70.7%	84.7%	14.0ポイント	—
翌年度繰越額	960,965	1,006,248	428,739	2,209,517	881,700	△ 1,327,817	39.9%
不 用 額	109,876	155,518	284,033	281,173	246,012	△ 35,160	87.5%

支出済額は62億3,878万9千円で、前年度より2億4,091万円増加しています。執行率は84.7%で、前年度より14.0ポイント増加しています。

翌年度繰越額は8億8,170万円です。内訳として学校施設整備費で7,472万6千円の繰越明許費、8億697万4千円の事故繰越しとなっています。

第11款 災害復旧費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	756,552	881,945	481,507	42,876	128,976	86,100	300.8%
支 出 済 額	69,214	453,460	455,596	8,228	49,983	41,755	607.5%
執 行 率	9.1%	51.4%	94.6%	19.2%	38.8%	19.6ポイント	—
翌年度繰越額	625,197	355,288	—	34,643	78,295	43,652	—
不 用 額	62,141	73,196	25,910	5	698	693	13960.0%

支出済額は4,998万3千円で、前年度より4,175万5千円増加しています。執行率は38.8%で前年度より19.6ポイント増加しています。

第12款 公債費

(単位：千円)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較増減	前年度 対比
予 算 現 額	5,159,948	5,491,131	5,739,123	7,255,555	5,814,333	△1,441,222	80.1%
支 出 済 額	5,159,534	5,490,658	5,738,179	7,254,738	5,814,074	△1,440,664	80.1%
執 行 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	413	472	943	816	258	△557	31.7%

支出済額は58億1,407万4千円で、前年度より14億4,066万4千円減少しています。

支出済額の内訳は、長期借入金償還元金56億6,620万7千円、長期借入金償還利子1億4,530万円です。

(記載事項なし)

【 特 別 会 計 】

特 別 会 計

1 決算収支の状況

特別会計(10 会計)の予算現額は 215 億 7,674 万円となっています。これに対する決算額は、歳入では 216 億 4,730 万 9 千円(予算現額に対する割合は 100.3%)、歳出では 212 億 7,363 万 6 千円(同 98.6%) で、歳入歳出差引額は 3 億 7,367 万 3 千円となっています。

特別会計の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区分 会計別	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引額
		決算額	予算対比	決算額	予算対比	
国民健康保険	9,407,343	9,469,592	100.7%	9,374,750	99.7%	94,842
後期高齢者医療	1,808,778	1,812,552	100.2%	1,769,178	97.8%	43,373
介護保険	10,344,404	10,349,145	100.0%	10,116,100	97.8%	233,044
上川手山林財産区	3,936	3,934	100.0%	3,112	79.1%	822
北の沢山林財産区	685	485	70.9%	264	38.6%	221
有明山林財産区	703	704	100.2%	318	45.3%	385
富士尾沢山林財産区	788	789	100.2%	363	46.1%	426
穂高山林財産区	757	758	100.2%	282	37.3%	476
産業団地造成事業	2,003	2,003	100.0%	1,927	96.2%	76
有明荘	7,343	7,343	100.0%	7,338	99.9%	4
合 計	21,576,740	21,647,309	100.3%	21,273,636	98.6%	373,673

2 会計別の概要

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の執行状況は、歳入決算額 94 億 6,959 万 2 千円（収入率 98.3%）に対し、歳出決算額は 93 億 7,475 万円（執行率 99.7%）で歳入歳出差引残額は 9,484 万 2 千円です。

収入未済額 1 億 5,473 万 9 千円の主なものは国民健康保険税 1 億 5,278 万 7 千円です。不納欠損額は 764 万 1 千円で、主なものは一般被保険者国民健康保険税 762 万 7 千円です。

令和 8 年 3 月末の国民健康保険の加入世帯数は 1 万 1,578 世帯、被保険者数は 1 万 7,021 人で、前年同期より世帯数で 187 世帯、被保険者数で 501 人減少しました。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,661,877	9,465,016	9,544,097	9,364,518	9,407,343	42,825	100.5%
調 定 額	9,894,058	9,648,836	9,753,383	9,553,792	9,631,973	78,181	100.8%
収 入 済 額	9,707,897	9,479,120	9,593,903	9,386,862	9,469,592	82,729	100.9%
対 予 算 率	100.5%	100.1%	100.5%	100.2%	100.7%	0.5ポイント	—
対 調 定 率	98.1%	98.2%	98.4%	98.3%	98.3%	0.0ポイント	—
不 納 欠 損 額	10,725	14,595	9,574	16,013	7,641	△ 8,371	47.7%
収 入 未 済 額	175,435	155,120	149,905	150,916	154,739	3,822	102.5%

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,661,877	9,465,016	9,544,097	9,364,518	9,407,343	42,825	100.5%
支 出 済 額	9,659,234	9,460,411	9,537,680	9,262,296	9,374,750	112,453	101.2%
執 行 率	100.0%	100.0%	99.9%	98.9%	99.7%	0.8ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	2,642	4,604	6,416	102,221	32,592	△ 69,628	31.9%

(2) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の執行状況は、歳入決算額 18 億 1,255 万 2 千円（収入率 99.6％）に対し、歳出決算額は 17 億 6,917 万 8 千円（執行率 97.8％）で歳入歳出差引残額は 4,337 万 3 千円です。

不納欠損額は、普通徴収の滞納繰越保険料 116 万円です。

令和 8 年 3 月末の加入状況は、被保険者数 1 万 8,717 人で、前年同期より 413 人増加しました。安曇野市の全人口に占める加入割合は 19.6％です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,229,773	1,382,616	1,452,133	1,673,211	1,808,778	135,567	108.1%
調 定 額	1,240,641	1,389,059	1,459,574	1,682,709	1,820,247	137,538	108.2%
収 入 済 額	1,236,239	1,384,470	1,454,453	1,677,927	1,812,552	134,624	108.0%
対 予 算 率	100.5%	100.1%	100.2%	100.3%	100.2%	△ 0.1ポイント	—
対 調 定 率	99.6%	99.7%	99.6%	99.7%	99.6%	△ 0.1ポイント	—
不 納 欠 損 額	571	416	814	148	1,160	1,011	781.1%
収 入 未 済 額	3,830	4,172	4,306	4,632	6,534	1,902	141.1%

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,229,773	1,382,616	1,452,133	1,673,211	1,808,778	135,567	108.1%
支 出 済 額	1,208,297	1,350,288	1,420,789	1,633,356	1,769,178	135,822	108.3%
執 行 率	98.3%	97.7%	97.8%	97.6%	97.8%	0.2ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	21,475	32,327	31,343	39,854	39,599	△ 255	99.4%

(3) 介護保険特別会計

介護保険特別会計の執行状況は、歳入決算額 103 億 4,914 万 5 千円（収入率 99.9%）に対し、歳出決算額は 101 億 1,610 万円（執行率 97.8%）で、歳入歳出差引残額は 2 億 3,304 万 4 千円です。

不納欠損額は 113 万 1 千円です。令和 8 年 3 月末の第 1 号被保険者数は 30.760 人で前年同期より 0.03%増加しました。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳入】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,825,896	9,919,722	10,114,704	10,345,912	10,344,404	△ 1,508	100.0%
調 定 額	9,851,391	9,937,136	10,130,241	10,360,550	10,359,553	△ 996	100.0%
収 入 済 額	9,838,844	9,925,408	10,121,514	10,351,523	10,349,145	△ 2,378	100.0%
対 予 算 率	100.1%	100.1%	100.1%	100.1%	100.0%	△ 0.1ポイント	—
対 調 定 率	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	0.0ポイント	—
不 納 欠 損 額	2,071	2,947	617	400	1,131	731	282.8%
収 入 未 済 額	10,475	8,780	8,109	8,627	9,277	650	107.5%

【歳出】

（単位：千円）

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	9,825,896	9,919,722	10,114,704	10,345,912	10,344,404	△ 1,508	100.0%
支 出 済 額	9,602,227	9,700,938	9,831,042	10,145,473	10,116,100	△ 29,372	99.7%
執 行 率	97.7%	97.8%	97.2%	98.1%	97.8%	△ 0.3ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	223,668	218,783	283,661	200,438	228,303	27,864	113.9%

(4) 上川手山林財産区特別会計

上川手山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 393 万 4 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 311 万 2 千円（執行率 79.1%）で歳入歳出差引残額は 82 万 2 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,574	2,811	2,680	2,412	3,936	1,524	163.2%
調 定 額	2,572	2,810	2,679	2,410	3,934	1,523	163.2%
収 入 済 額	2,572	2,810	2,679	2,410	3,934	1,523	163.2%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	2,574	2,811	2,680	2,412	3,936	1,524	163.2%
支 出 済 額	1,082	1,455	1,601	1,136	3,112	1,975	273.8%
執 行 率	42.1%	51.8%	59.7%	47.1%	79.1%	32.0ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	1,491	1,355	1,078	1,275	823	△ 451	64.6%

(5) 北の沢山林財産区特別会計

北の沢山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 48 万 5 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 26 万 4 千円（執行率 38.6%）で歳入歳出差引残額は 22 万 1 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	911	1,313	847	841	685	△ 156	81.5%
調 定 額	911	1,314	848	642	485	△ 156	75.6%
収 入 済 額	911	1,314	848	642	485	△ 156	75.6%
対 予 算 率	100.1%	100.1%	100.1%	76.4%	70.9%	△ 5.5ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	911	1,313	847	841	685	△ 156	81.5%
支 出 済 額	255	625	270	233	264	30	113.2%
執 行 率	28.1%	47.7%	31.9%	27.8%	38.6%	10.8ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	655	687	576	607	420	△ 186	69.2%

(6) 有明山林財産区特別会計

有明山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 70 万 4 千円（収入率 100.0％）に対し、歳出決算額は 31 万 8 千円（執行率 45.3％）で歳入歳出差引残額は 38 万 5 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	905	8,720	851	3,205	703	△ 2,502	21.9%
調 定 額	905	8,721	854	3,207	704	△ 2,503	22.0%
収 入 済 額	905	8,721	854	3,207	704	△ 2,503	22.0%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.4%	100.1%	100.2%	0.1ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	905	8,720	851	3,205	703	△ 2,502	21.9%
支 出 済 額	199	8,178	480	2,841	318	△ 2,523	11.2%
執 行 率	22.0%	93.8%	56.4%	88.7%	45.3%	△ 43.4ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	705	541	370	363	384	21	105.9%

(7) 富士尾沢山林財産区特別会計

富士尾沢山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 78 万 9 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 36 万 3 千円（執行率 46.1%）で歳入歳出差引残額は 42 万 6 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	932	1,123	877	683	788	105	115.4%
調 定 額	934	1,123	878	685	789	104	115.2%
収 入 済 額	934	1,123	878	685	789	104	115.2%
対 予 算 率	100.3%	100.1%	100.2%	100.3%	100.2%	△ 0.1ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	932	1,123	877	683	788	105	115.4%
支 出 済 額	231	563	512	211	363	151	171.9%
執 行 率	24.8%	50.2%	58.5%	30.9%	46.1%	15.2ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	700	559	364	471	424	△ 46	90.1%

(8) 穂高山林財産区特別会計

穂高山林財産区特別会計の執行状況は、歳入決算額 75 万 8 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 28 万 2 千円（執行率 37.3%）で歳入歳出差引残額は 47 万 6 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	771	1,063	901	770	757	△ 13	98.3%
調 定 額	772	1,064	902	770	758	△ 12	98.4%
収 入 済 額	772	1,064	902	770	758	△ 12	98.4%
対 予 算 率	100.2%	100.1%	100.1%	100.1%	100.2%	0.1ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	771	1,063	901	770	757	△ 13	98.3%
支 出 済 額	303	454	418	290	282	△ 8	97.1%
執 行 率	39.3%	42.8%	46.5%	37.8%	37.3%	△ 0.5ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	467	608	482	479	474	△ 4	99.1%

(9) 産業団地造成事業特別会計

産業団地造成事業特別会計の執行状況は、歳入決算額 200 万 3 千円（収入率 100.0%）に対し、歳出決算額は 192 万 7 千円（執行率 96.2%）で、歳入歳出差引残額は 7 万 6 千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,440,276	1,938	2,814	4,619	2,003	△ 2,616	43.4%
調 定 額	1,440,277	1,938	2,814	4,619	2,003	△ 2,615	43.4%
収 入 済 額	1,440,277	1,938	2,814	4,619	2,003	△ 2,615	43.4%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	1,440,276	1,938	2,814	4,619	2,003	△ 2,616	43.4%
支 出 済 額	1,440,149	1,864	2,753	4,547	1,927	△ 2,620	42.4%
執 行 率	100.0%	96.2%	97.9%	98.5%	96.2%	△ 2.3ポイント	—
翌年度繰越額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	126	73	60	71	76	4	107.0%

(10) 有明荘特別会計

有明荘特別会計の執行状況は、歳入決算額734万3千円（収入率100.0％）に対し、歳出決算額は733万8千円（執行率99.9％）で歳入歳出差引残額は4千円です。

歳入歳出決算額の状況は、次表のとおりです。

【歳 入】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	15,150	9,671	11,172	16,193	7,343	△ 8,850	45.3%
調 定 額	15,150	9,671	11,172	16,193	7,343	△ 8,850	45.3%
収 入 済 額	15,150	9,671	11,172	16,193	7,343	△ 8,850	45.3%
対 予 算 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0ポイント	—
対 調 定 率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—
不 納 欠 損 額	—	—	—	—	—	—	—
収 入 未 済 額	—	—	—	—	—	—	—

【歳 出】

（単位：千円）

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度 比較	前年度 対比
予 算 現 額	15,150	9,671	11,172	16,193	7,343	△ 8,850	45.3%
支 出 済 額	15,142	9,665	11,166	16,187	7,338	△ 8,849	45.3%
執 行 率	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	99.9%	△ 0.1ポイント	—
翌 年 度 繰 越 額	—	—	—	—	—	—	—
不 用 額	7	5	5	5	4	0	83.0%

(記載事項なし)

【 財 産 の 状 況 】

財産の状況

1 土地・建物

土地・建物の年度中増減及び年度末現在高の状況は、次表のとおりです。

(単位：㎡【※山林のみ ha】)

区 分		前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
土 地		4,136,761.31	12,202.88	4,148,964.19
山 林		4,258.85	293.15	4,552.00
建物	木 造	29,048.28	1,330.12	30,378.40
	非木造	367,294.46	252.54	367,547.00
	計	396,342.74	1,582.66	397,925.40

※前年度末現在高については、(令和6年度)当年度末現在高の遡り修正を反映した数値です。

2 出資金等

出資金等の年度中増減及び年度末現在高の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
株 券	78,500	—	78,500
出 資 金	228,305	2,097	230,402
出 捐 金	74,488	—	74,488
合 計	381,293	2,097	383,390

3 物権

年度末における物権の内訳は、次表のとおりです。

物 権	前年度末件数	年度中増減	当年度末件数
温 泉 権	4 件	0 件	4 件
鉱 業 権	1 件	0 件	1 件
商 標 権	9 件	0 件	9 件

【基金の運用状況】

基金の運用状況

1 金融資産

基金の年度末現在高は 207 億 4,349 万 4 千円で、前年度より 5 億 3,928 万 6 千円の減額となりました。

各基金の年度末現在高は、次表のとおりです。

(単位:千円)

区分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
財政調整基金	5,370,581	14,901	5,385,482
減債基金	3,008,695	△679,769	2,328,925
公共施設整備基金	5,145,672	36,387	5,182,059
地域振興基金	2,154,645	△151,031	2,003,613
分収造林事業基金	7,395	22	7,418
旧穂高町外 1 ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	93,058	△2,547	90,510
旧穂高町外 1 ヶ町浅川山林組合に関する基金	5,442	16	5,459
国際交流基金	15,560	△251	15,309
福祉基金	267,962	4,844	272,807
ふるさと・水と土保全基金	41,592	0	41,592
豊科安曇野の里基金	0	1,456	1,457
天蚕振興基金	3,853	11	3,865
三郷農林漁業体験実習館基金	0	0	0
堀金産地形成促進施設基金	8,869	△242	8,627
堀金観光開発基金	27,518	△27,432	85
青少年育成基金	37	0	37
青少年交流事業支援基金	16,504	△3,961	12,543
安曇野市文化振興基金	38,789	△499	38,289
名誉市民田淵行男顕彰基金	1,733	△1,733	0
入学準備金貸付基金	80,196	156	80,352
霊園基金	154,292	4,488	158,781
旧安曇野市・松本市山林組合に関する基金	—	39,227	39,227
公式スポーツ施設整備基金	274,631	851	275,483
山岳環境整備基金	28,141	△6,405	21,736

区分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
ふるさと寄附基金	2,605,864	152,091	2,757,956
ちくに生きものみらい基金	48,283	△1,232	47,050
森林環境譲与税基金	99,652	18,948	118,600
土地開発基金	201,049	623	201,672
国民健康保険支払準備基金	285,626	△7,214	278,411
上川手山林財産区基金	16,254	205	16,459
北の沢山林財産区基金	11,689	195	11,884
有明山林財産区基金	36,957	262	37,220
富士尾沢山林財産区基金	4,443	297	4,741
穂高山林財産区基金	3,647	206	3,854
介護保険支払準備基金	1,224,135	67,842	1,291,978
合 計	21,282,781	△539,286	20,743,494

※表中、表示単位未満が切り捨てのため、合計額等が一致しない場合があります。

2 土 地

基金のうち土地の年度末現在高は、次表のとおりです。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	当年度末現在高
土 地 開 発 基 金	10,943㎡	—	10,943㎡
土 地 価 格	52,908千円	—	52,908千円